

平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月25日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アクシーズ

コード番号 1381 URL <http://www.axvz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々倉 豊

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長

(氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成25年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	7,796	△2.7	322	△22.4	394	△15.5	264	△7.9
24年6月期第2四半期	8,009	4.0	415	7.8	466	4.4	287	0.6

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 270百万円 (△6.0%) 24年6月期第2四半期 288百万円 (0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年6月期第2四半期	47.15	—
24年6月期第2四半期	51.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年6月期第2四半期	8,950	6,260	69.9	1,114.72
24年6月期	8,582	6,059	70.6	1,078.98

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 6,260百万円 24年6月期 6,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年6月期	—	0.00	—	12.50	12.50
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	14,880	△2.2	288	△23.7	368	△25.2	221	△32.2	39.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	5,617,500 株	24年6月期	5,617,500 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	1,440 株	24年6月期	1,440 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	5,616,060 株	24年6月期2Q	5,616,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要や新興諸国の堅調な経済成長に牽引され回復が期待されたものの、欧州債務問題の長期化、長引くデフレーションや円高傾向を受けて、先行き不透明な状況が継続し、企業収益や個人消費は停滞しました。

鶏肉業界におきましては、過剰な国内鶏肉在庫による市況の弱含みに加え、米国中西部での大規模な干ばつによる飼料用穀物価格の高騰もあり、依然として厳しい事業環境で推移しました。

この中で当社グループは、効率的な事業運営体制の確立に向け、飼料製造から種鶏飼育、雛生産、ブロイラー飼育及び鶏肉生産加工までの一貫体制の中で更なるコスト削減に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は77億96百万円（前年同四半期比2.7%減）と減収となり、営業利益3億22百万円（同22.4%減）、経常利益3億94百万円（同15.5%減）となり、四半期純利益2億64百万円（同7.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鶏肉関連

国内鶏肉相場は低調に推移したものの、当社グループの柱である当該事業のブロイラー増産により、当社製品「薩摩ハーブ悠然どり」の販売数量が伸びたことに加え、当該製品の品質優位性を利用した鶏肉加工食品の販売も好調に推移いたしました。

以上のことから、売上高は62億78百万円（前年同四半期比0.1%増）増収、セグメント利益は1億86百万円（同27.1%減）の減益となりました。

②外食

外食事業におきましては、ケンタッキーフライドチキン店舗でのキャンペーンが前年度に比べ奏功しなかったことから、売上高は15億17百万円（前年同四半期比12.6%減）、セグメント利益は1億34百万円（同14.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億67百万円増加し、89億50百万円となりました。これは主に、たな卸資産が3億31百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億66百万円増加し、26億89百万円となりました。これは、1年内返済予定長期借入金が24百万円減少したものの、買掛金が1億46百万円、未払法人税等が45百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、62億60百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億94百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フロー等の状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、11億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、40百万円の資金減少（前年同四半期は5億11百万円の資金増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益が3億97百万円あったものの、たな卸資産の増加が3億31百万円、売上債権の増加が1億19百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、65百万円の資金減少（前年同四半期は1億37百万円の資金増加）となりました。これは、貸付金の回収による収入が1億44百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が1億95百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、94百万円の資金減少（前年同四半期は1億20百万円の資金減少）となりました。これは、長期借入金の約定返済による支出が24百万円と配当金の支払額が70百万円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成24年8月3日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,407,312	1,207,048
受取手形及び売掛金	1,300,546	1,419,842
製品	196,482	189,631
仕掛品	176,384	202,891
原材料及び貯蔵品	734,342	1,045,968
その他	186,926	370,566
貸倒引当金	△767	△978
流動資産合計	4,001,227	4,434,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	345,705	340,265
工具、器具及び備品（純額）	431,324	484,707
土地	2,759,987	2,760,387
その他（純額）	66,944	81,820
有形固定資産合計	3,603,961	3,667,180
無形固定資産	36,849	27,490
投資その他の資産		
投資その他の資産	944,435	823,199
貸倒引当金	△3,956	△2,753
投資その他の資産合計	940,478	820,446
固定資産合計	4,581,289	4,515,117
資産合計	8,582,517	8,950,088
負債の部		
流動負債		
買掛金	360,963	507,860
1年内返済予定の長期借入金	24,250	—
未払金	974,234	1,032,233
未払法人税等	91,739	137,076
その他	154,922	154,348
流動負債合計	1,606,108	1,831,519
固定負債		
社債	499,800	499,800
退職給付引当金	188,703	183,915
役員退職慰労引当金	107,370	100,036
その他	120,929	74,455
固定負債合計	916,804	858,207
負債合計	2,522,913	2,689,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	5,141,203	5,335,798
自己株式	△1,087	△1,087
株主資本合計	6,020,826	6,215,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,777	44,940
その他の包括利益累計額合計	38,777	44,940
純資産合計	6,059,604	6,260,361
負債純資産合計	8,582,517	8,950,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
売上高	8,009,660	7,796,542
売上原価	5,487,636	5,456,346
売上総利益	2,522,024	2,340,195
販売費及び一般管理費	2,106,530	2,017,579
営業利益	415,493	322,616
営業外収益		
受取利息	1,528	1,130
受取配当金	1,212	1,215
持分法による投資利益	45,828	43,535
その他	19,640	33,899
営業外収益合計	68,208	79,780
営業外費用		
支払利息	4,433	3,796
為替差損	10,681	—
その他	1,903	4,021
営業外費用合計	17,019	7,817
経常利益	466,682	394,579
特別利益		
受取保険金	—	47,405
特別利益合計	—	47,405
特別損失		
固定資産除却損	686	—
固定資産圧縮損	—	44,918
特別損失合計	686	44,918
税金等調整前四半期純利益	465,996	397,066
法人税、住民税及び事業税	168,151	140,353
法人税等調整額	10,409	△8,082
法人税等合計	178,561	132,271
少数株主損益調整前四半期純利益	287,435	264,795
四半期純利益	287,435	264,795

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	287,435	264,795
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	729	6,162
その他の包括利益合計	729	6,162
四半期包括利益	288,164	270,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,164	270,958

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	465,996	397,066
減価償却費	133,973	126,468
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△3,098	△4,788
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	5,481	△7,334
受取利息及び受取配当金	△2,740	△2,345
支払利息	4,433	3,796
持分法による投資損益（△は益）	△45,828	△43,535
固定資産圧縮損	—	44,918
受取保険金	—	△47,405
売上債権の増減額（△は増加）	△334,795	△119,296
たな卸資産の増減額（△は増加）	2,580	△331,282
その他の流動資産の増減額（△は増加）	15,434	△216,861
仕入債務の増減額（△は減少）	130,086	146,897
その他の流動負債の増減額（△は減少）	291,502	62,131
その他	△17,051	△25,200
小計	645,975	△16,770
利息及び配当金の受取額	2,740	2,345
利息の支払額	△4,390	△3,768
その他の収入	19,640	31,923
その他の支出	△1,154	△4,021
法人税等の還付額	7,610	41,386
法人税等の支払額	△158,632	△91,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	511,788	△40,042
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	100,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△39,338	△195,356
無形固定資産の取得による支出	△2,994	—
貸付けによる支出	△21,500	△20,400
貸付金の回収による収入	152,200	144,400
敷金及び保証金の差入による支出	△1,714	△1,440
その他	542	7,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	137,195	△65,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△50,500	△24,250
配当金の支払額	△70,157	△70,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,657	△94,448
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	528,326	△200,264
現金及び現金同等物の期首残高	1,099,464	1,357,312
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,627,790	1,157,048

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年7月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,274,135	1,735,525	8,009,660	—	8,009,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	147	—	147	△147	—
計	6,274,282	1,735,525	8,009,807	△147	8,009,660
セグメント利益	256,332	157,566	413,899	1,594	415,493

(注) 1. セグメント利益の調整額1,594千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年7月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,278,974	1,517,567	7,796,542	—	7,796,542
セグメント間の内部売上高又は振替高	87	—	87	△87	—
計	6,279,061	1,517,567	7,796,629	△87	7,796,542
セグメント利益	186,813	134,210	321,023	1,592	322,616

(注) 1. セグメント利益の調整額1,592千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。